

# 2019 年度事業報告書

(2019 年 4 月 1 日～2020 年 3 月 31 日)

## 1. 概要

2019 年 2 月 1 日開催の第 29 回理事会で決議された 2019 年度(2019 年 4 月～2020 年 3 月)事業計画に基づき、バイオサイエンス分野の研究者に対する研究助成、国際交流助成、及び学会等開催助成などの諸事業を予定どおり実施した。

## 2. 年間の経緯 (2019 年 4 月～2020 年 3 月)

2019 年

- 4 月 16 日 会計・業務監査
- 5 月 10 日 第 30 回理事会(決議の省略による方法)文書発信。決議日 5 月 22 日
- 5 月 22 日 第 31 回理事会(決議の省略による方法)文書発信。決議日 5 月 29 日
- 5 月 23 日 第 14 回評議員会招集  
第 32 回理事会招集
- 6 月 7 日 第 14 回評議員会(於:如水会館)  
第 32 回理事会(於:如水会館)
- 6 月 18 日 平成 30 年度事業報告及び決算書類提出(内閣府、電子申請)
- 6 月 28 日 役員変更登記
- 7 月 1 日 第 31 回国際交流助成(下期)募集開始(8 月 30 日締切)  
第 31 回研究助成募集開始(9 月 30 日締切)
- 7 月 9 日 役員変更届提出(内閣府、電子申請)
- 9 月 20 日 第 10 回研究助成報告交流会(於:大手町サンケイプラザ)
- 11 月 1 日 第 31 回学会等開催助成募集開始(11 月 29 日締切)
- 11 月 26 日 内閣府立入検査
- 12 月 26 日 第 31 回研究助成選考委員会、第 31 回学会等開催助成選考会  
(於:如水会館)

2020 年

- 1 月 6 日 第 32 回国際交流助成(上期)募集開始(2 月 28 日締切)
- 2 月 7 日 第 33 回理事会(於:KKR ホテル東京)
- 3 月 31 日 2020 年度事業計画書及び収支予算書提出(内閣府、電子申請)
- 3 月 6 日 第 31 回国際交流助成(上期)選考開始

### 3. 事業

#### (1) 助成事業

2019 年度助成事業のまとめ (2018 年度対比)

事業名	応募件数		助成件数		採択率(%)		予算(万円)		実績(万円)	
	2019	2018	2019	2018	2019	2018	2019	2018	2019	2018
<b>研究助成</b>	<b>200</b>	<b>222</b>	<b>27</b>	<b>28</b>	<b>13.5</b>	<b>12.4</b>	<b>5,000</b>	<b>5,900</b>	<b>5,300</b>	<b>5,900</b>
メディカルサイエンス	140	153	18	18	12.9	12.2	3,200	3,600	3,600	3,800
バイオテクノロジー	54	69	8	10	14.8	12.8	1,600	2,300	1,600	2,100
環境バイオ	6	0	1	0	16.7	0	200	0	100	0
<b>国際交流助成</b>	<b>79</b>	<b>80</b>	<b>28</b>	<b>35</b>	<b>35.4</b>	<b>28.7</b>	<b>785</b>	<b>860</b>	<b>690</b>	<b>755</b>
上期	35	41	12	17	34.0	24.3	390	430	318	410
下期	44	39	16	18	36.0	34.6	395	430	372	345
<b>学会等開催助成</b>	<b>42</b>	<b>49</b>	<b>16</b>	<b>21</b>	<b>38.0</b>	<b>31.8</b>	<b>300</b>	<b>390</b>	<b>350</b>	<b>405</b>

#### 1) 研究助成

7月初めから9月末まで募集した結果、3つの募集区分に対して前年度より約10%減の200件の応募があった。選考委員会答申に基づく理事会審議を経て、全27件の研究助成(うち、奨励研究1件)を行った。採択率は約13.5%となった。

今回が初回の環境バイオ分野は、応募件数6件、採択1件であった(予算:2件)。当該分野の充実(応募の質量アップ)を次回の課題として応募方法や募集要項の工夫/見直しを行うこととした。

なお財団設立25周年として平成26年度から5年間限定で企画した優秀賞300万円3件(900万円)の増額が平成30(2018)年度で終了したこと等により、総額は前年度対比で600万円減額となった。

#### 2) 国際交流助成

上期は、1月上旬から2月末まで募集した結果、35件の応募があった。正副選考委員長による選考答申に基づく理事長決裁により、12件の助成を行った。

下期は、7月初めから8月末まで募集した結果、44件の応募があった。上期と同様の選考及び

決裁により、16 件の助成を行った。

その結果、助成額は上期 318 万円、下期372 万円となり、年間合計予算 785 万円に対し、実績 690 万円となった。なお今期は応募者が少なく、助成レベルを一定に保つために採択率を考慮して助成数を絞った結果、予算が 95 万円余った。

### **3) 学会等開催助成**

11 月の一ヶ月間募集したところ、前年度の 49 件に対して 42 件の応募があった。正副選考委員長による選考会答申に基づく理事会審議を経て、予算 300 万円に対し、30 万円 6 件、20 万円 10 件の合計 380 万円 16 件の助成を決定した。助成額は選考時の成績順に割り振った。不足分は、2019 年度の国際交流助成に剰余金 95 万円があったことから学会等開催助成に流用した。なお、助成学会のうち 1 件は、諸般の事情により、開催が延期となり、助成金の支払いは来期になった。

## **(2) 第 10 回研究助成報告交流会**

2019 年 9 月 20 日(金)に大手町サンケイプラザにおいて公開で開催した。第 28 回(平成 28 年度)の助成者 28 名中 20 名による口頭発表が行われ、財団役員・選考委員・外部関係者等 42 名が参加し活発な質疑応答が行われた。報告会の後は交流会を開催し、助成者や参加者間の情報交換等を行った。

## **(3) 年報の発行**

2019 年 8 月 31 日付けで平成 30 年度年報(第 20 号)を 350 部作成し、関係者へ配布した。また財団ホームページから概略版を公開したほか、国会図書館にも納本した。

## **(4) パンフレット更新**

今年度の財団紹介パンフレットを 500 部印刷し関係各所に配布した。また、ホームページで PDF 版を公開した。

## **4. 理事会**

定例理事会 2 回と臨時理事会 2 回を下記のとおり開催し、各理事会の議案は全て承認された。

### **(1) 第 30 回理事会(定例／決議の省略による方法)**

理事会の決議があったものとみなされた事項の内容

提案者 理事 松田 譲

決議日 2019 年 5 月 22 日(水)

議事録作成者 理事 山下順範

同意書 理事 9 名全員、監事 2 名全員(異議ないことを証する書類)

審議事項 ①平成 30 年度(平成 30 年 4 月～平成 31 年3月)事業報告及び収支決算報告

②評議員の選任について

③理事の選任について

④第 14 回評議員会の開催内容

## (2) 第 31 回理事会(臨時／決議の省略による方法)

理事会の決議があったものとみなされた事項の内容

提案者 理事 松田 譲

決議日 2019 年 5 月 29 日(水)

議事録作成者 理事 山下順範

同意書 理事 9 名全員、監事 2 名全員(異議ないことを証する書類)

審議事項 ①理事の選任について

②第 14 回評議員会の開催内容(議案追加)

## (3) 第 32 回理事会(臨時)

日程 2019 年 6 月 7 日(金)

場所 如水会館

出席者 理事 8 名、監事 2 名、事務局長

主な議題 報告事項

① 第 14 回評議員会審議結果

② 代表理事及び業務執行理事の職務執行状況

③ 第 30 回理事会報告事項(再掲)

審議事項

① 代表理事の選任

② 業務執行理事の選任

③ 事務局長の任命

- ④ 「名誉理事」称号の贈呈

## (4) 第 33 回理事会(定例)

日程	2020 年 2 月 7 日(金)
場所	KKR ホテル東京
出席者	理事 8 名、監事 2 名、事務局長
主な議題	報告事項 ① 第 31 回国際交流助成(下期)助成者 ② 平成 30 年度年報(第 20 号)発行 ③ 第 10 回研究助成報告交流会 ④ 基本財産の運用 ⑤ 2019 年度決算見込み ⑥ 代表理事及び業務執行理事の職務執行状況 ⑦ 事務局トピックス ⑧ 今後のスケジュール、その他 審議事項 ① 第 31 回研究助成受領者の選出 ② 第 31 回学会等開催助成対象団体の選出 ③ 2020～2023 年度選考委員の選出 ④ 2020 年度事業計画案 ⑤ 2020 年度収支予算案 ⑥ 役員及び評議員、選考委員、外部有識者等の報酬に関する細則の改定

## 5. 評議員会

定例評議員会 1 回を下記のとおり開催し、全議案は承認された。

### (1) 第 14 回評議員会(定例)

日程	2019 年 6 月 7 日(金)
場所	如水会館
出席者	評議員 7 名、監事 2 名、理事長、専務理事、常務理事、事務局長
主な議題	報告事項 ① 年号の記載について

- ② 2019 年度事業計画及び収支予算
- ③ 第 28 回理事会報告事項
- ④ 第 28 回理事会決議事項
- ⑤ 第 29 回理事会報告事項
- ⑥ 第 29 回理事会決議事項
- ⑦ 第 30 回理事会報告事項
- ⑧ 第 30 回理事会決議事項

#### 審議事項

- ① 平成 30 年度事業報告及び収支決算報告
- ② 評議員の選任
- ③ 評議員会長の選任
- ④ 理事の選任

## 6. 管理業務

### (1) 寄附金受入

2019 年 4 月、協和発酵キリン株式会社より 2019 年度運用財産(事業費及び管理費)として 7,200 万円の寄附を受領した。

### (2) ホームページの改訂

各助成対象者について、歴代助成者名簿と共にホームページで公開した。

また財団年報ならびにパンフレットをホームページに掲載した。印刷版の年報には研究助成報告書の全文ならびに国際交流助成の学会参加報告書に掲載し、ホームページでは研究助成報告書は 400 字程度の概要のみの掲載とし、学会参加報告書は掲載していない。

財団理事・評議員 12 名から「若手研究者へのメッセージ」と題して、自身の経験や研究に対する思いなどを書いていただきホームページ上で公開している。

### (3) 研究助成の広報

下記の専門誌に研究助成等の広告を行った。

「実験医学」 Vol. 37 No.11 (7 月号) 2019 羊土社

さらに 7 月 東京大学農学部主催の微生物ウィーク 2019 に参加してポスターを掲示。また 8 月に都内で開催された JST フェア・イノベーションジャパンと、10 月に横浜で開催された BioJapan の会場において、数多くの大学等に対して広報を行った。また公募時には 350 近い大学や公的研

究機関に対し、メールにて案内を行った。

## (4) 債券等情報の収集と検討

基本財産の運用管理のため、証券会社 5 社から債券市場に関する情報を得た。2019 年 4 月 23 日付で保有していたクレディ・スイス・コーラブル債(額面 1 億円、金利 1.40%)が期限前償還となったため、JP モルガン債(額面 1 億円、金利 1.02%)を 4 月 25 日に約定(受渡日は 5 月 17 日)した。

## 7. 人の異動

### (1) 理事 (敬称略)

河合弘行	理事長就任(2019 年 6 月 7 日付)
小池正道	常務理事(業務執行理事)就任(2019 年 6 月 7 日付)
松田 譲	理事退任(2019 年 6 月 7 日付)

### (2) 選考委員 (敬称略)

大西康夫、幸谷愛、佐々木えりか、濱崎洋子	選考委員就任(2019 年 4 月 1 日付)
椛島健治、杉本亜砂子、原英二、望月直樹	選考委員退任(2020 年 3 月 31 日付)

(参考)

梅澤明弘、久場敬司、佐藤俊朗、永田裕二、柳田素子	選考委員就任(2020 年 4 月 1 日付)
--------------------------	-------------------------